

平成28年度 地域力再生プロジェクト支援事業交付金決定状況一覧(第1回分)

番号	事業名	団体名	事業実施地域	事業概要	事業費 (単位:円)	交付決定額 (単位:円)
1	宮津魅力復刻事業	宮津SASSA YO YASSA実行委員会	宮津市	明治時代後期の宮津中心部の様子を描いた作品「SASSA YO YASSA」に描かれている市街地の状況を座談会形式で地域住民に広く周知するとともに、市街地の魅力を再発見してもらうためのまち歩きを実施する。冊子作成にあたっては、一部を地域住民といっしょに行い、宮津の現況や今暮らしておられる方々の想いを入れることにより、当時や今の様子を後世に繋げるツールとする。	643,520	214,000
2	市民地方体験講座	宮津邦楽クラブ	宮津市	宮津には多くの民謡・民舞がある一方で、その継承が危惧されていることから、地域に伝わる「宮津踊り」の踊り手と同様に欠かすことのできない地方の担い手を育成するための地方体験講座を開催するとともに、外国人向けの体験講座も開催することにより、伝統芸能の魅力を海外に発信し、国内外に向けた魅力ある国際観光の振興を図る。	664,000	206,000
3	海の京都 天橋立運河水中ライトアップ「光の天の川」ナイトクルーズ	天橋立文珠繁栄会	宮津市	天橋立周辺が、夜間の賑わいが少なく、昼間に天橋立を観る日帰り観光地化しているという課題を解決するため、夜間体験プログラムを構築すべく、ナイトクルーズ運航に合わせた文殊水道のライトアップを実施するとともに、他団体と連携し、「天橋立ビーチBAR」や「かもめカフェ&かもめマルシェ」など地域の賑わいの創出を行う。	1,249,672	416,000
4	地域食材を活用した商品・メニューの開発	地域食材メニュー開発検討会議	宮津市	豊富な山海の食材がありながら、それらを生かしたメニューが不足しているため、府立海洋高校と連携し、それらを活用したメニュー・商品開発を行い、新たな魅力としてPRする。また、高校生レストランの取り組みを通じて、メニュー・商品を提供するまでのプロセスを地域の若者に経験してもらい、将来的に食産業に関わる人材の育成、雇用増進にも発展させる。	644,000	214,000
5	忠興・ガラシャのブランディング及び細川ゆかりの地魅力強化事業	細川忠興公・ガラシャ夫人生誕450年記念事業実行委員会	宮津市	細川ゆかりの他地域との差別化を図るため、宮津市が「細川夫妻の愛や絆」を象徴する地域であることに着目し、そのコンセプトを女性や次世代を担う子供たちに伝えるための講演会やイベントを実施するとともに、大手川ふれあい広場周辺のライトアップ、忠興・ガラシャのPR動画やイラストの作成を行う。 【②確定額】1,332千円	1,224,063	408,000
6	サロン活動の充実による高齢者福祉と地域力再生の取り組み	サロン・ド・カミヤヅ	宮津市	年3回のサロン活動を通じて、高齢者の憩いの場づくり、地域住民の交流機会の提供を行うとともに、地域住民が気軽に参加できる機会として新たに月1回の「オープンカフェ」を開催する。また、丹後保健所と連携し、介護予防の体操などを行い、地域全体で健康づくりに取り組む。 【②確定額】180千円	403,000	134,000
7	近隣、都市住民などとの交流で地域の賑わいづくり	野間に移住を促進する会	京丹後市	野間は10集落で構成された地区だが、人口は200人以下に減少し地区全体で過疎化高齢化が深刻化しているため、都市部等からの移住促進を図るため、田舎暮らし体験や伝統的なイベントで地区住民と都市住民の交流の機会を作るとともに、先住1ターナーとの交流会を開催し、移住を促進する。	450,000	150,000
8	地域特産品の開発や地元住民・都市住民と交流	野間ふるさとキッチン	京丹後市	地域の農産物や山菜などを用いて試作を重ねてきた加工品を、地元のイベントで販売するだけでなく、さらに改良を重ねながら販路を拡大し、野間ふるさとキッチンの経済基盤を安定させ、女性の仕事興しを目指すことで、地域の活性化を図る。また、京都市などの都市部への販路拡大を通じて、都市住民との交流を図り、その中で野間地域への訪問や移住促進の一助になるようにしていく。	307,680	102,000
9	味土野の資源を活用した都市住民等との交流	味土野区	京丹後市	細川ガラシャの隠棲の地として有名な味土野には、現在は3世帯5人しか住民がおらず、来訪者に体験してもらうプログラムが整っていない。そのため、豊かな自然環境や歴史資源を生かし、近隣住民の手も借りながら歴史散策会、自然観察などを行い、近隣住民や都市住民との交流を深め、移住促進の取組を行う。	301,000	100,000
10	みんなのワークショップデザイン&チャレンジ	丹後コミュニケーションデザインチーム	京丹後市	近年まちづくりや地域づくり、課題解決等のツールとしてさまざまな境遇や価値観を持った人たちが参加したワークショップが活用されているが、丹後地域にはワークショップについて学ぶ場がなく、人材が不足している。そのため、まちづくりやコミュニケーションに関心のある人を対象に実践的にワークショップの運営について学ぶ場を提供し、課題解決能力を持った人材を育成する。	1,290,699	430,000
11	丹後の人と自然のより良い共生をめざして	人と自然の共生ネット	京丹後市	地域の貴重な自然環境について知らない人が多く、その保全が危ぶまれているなか、地域住民に環境保全に関心を持ってもらうきっかけづくりとして「人と自然の共生シンポジウム」を開催する。また、自然観察を通じて環境調査や保全活動を地域住民と一緒に行うことで、自然環境保全に対する意識を持つ機会をつくり、環境保全活動を推進する。	300,000	200,000
12	聞き書きを活用した地域資源発掘によるコミュニティ活性化事業	五十河地域若者応援隊	京丹後市	地域内外での世代間交流が減少している現状を改善するきっかけづくりとして、大学生が中心となって高齢者に聞き書きを行い、若者・外部者の視点から食や農をテーマに地域資源の発掘を行う。聞き書きで得た情報をもとに、メニュー開発や料理教室等を開催することで地域内外での世代間交流を進める。	300,000	100,000

平成28年度 地域力再生プロジェクト支援事業交付金決定状況一覧(第1回分)

番号	事業名	団体名	事業実施地域	事業概要	事業費 (単位:円)	交付決定額 (単位:円)
13	久美浜まるごと実践事業	久美浜まるごと実践会議	京丹後市	過疎化と後継者不足等の社会的環境の変化によって、地域活力の低下が顕著となっている久美浜町を盛り上げるため、にぎわいつくり部会、新たな「食」の部会、情報発信部会という3つの部会をつくり、地域の団体と連携した新企画を実施する。にぎわいつくり部会では寺社を利用したイベントの開催や駅でのマルシェの開催を行う新たな「食」の部会においては「西園寺会席」の復元を試みる。	1,350,000	450,000
14	丹後地域を活性化するための企画及び取組等	丹後王国「食のみやこ」協力会	京丹後市	商工・観光・農林水産など幅広い構成員という組織の利点を活かし、「食」を中心とした地域産業の人材育成と産業振興を行うため、①人材確保・育成に向け「就業フェア」や「食人材学舎」の開催のバックアップ、②「愛菜館」の機能充実による京都市内への新たな物流の支援、③セミナーやイベントで異業種交流を促進し、商談会・展示会への参加やビジネスマッチングの展開など新たな取組を実施する。	4,550,000	1,500,000
15	フォトコンとビーチノルディックによる地域資源の魅力発信	一般社団法人京丹後市観光協会	京丹後市	地域資源を活用した地域振興と魅力発信を行うため、写真コンテストやビーチノルディック大会・講習会を開催する。地域団体と協力して写真の撮影会を開催するなど、住民自身が地域の魅力を知り、発信していく一助とする。 【昨年度確定額】640千円	1,910,000	550,000
16	かぶと山の環境保全・整備及びPR事業	かぶと山ふるさと会	京丹後市	久美浜町のシンボルであり、海の京都構想の戦略拠点でもあるかぶと山を、地域が一体となってPRを行って行くためにかぶと山公園まつりやかぶと山ウォークを開催する。また、地域の小学校への出前講座、住民協働でかぶと山周辺の環境整備を行い、郷土愛の醸成と自然保護を図る。 【昨年度確定額】393千円	1,453,600	484,000
17	総合型地域スポーツクラブによる地域住民に対する健康・スポーツ推進事業	NPO法人網野スポーツクラブ	京丹後市	住民が元気で健康的な日常生活を送るため、また住民同士のつながりを強めるため、各種スポーツ教室やイベントを行い、コミュニティづくりの場を提供する。だれもが参加しやすいように、ダイエット教室・ヨガ教室・整体バランス教室など幅広い教室を用意する。 【昨年度確定額】1,000千円	3,000,000	1,000,000
18	空き家を活用し、商品規格外農産物の加工作りを通しての地域支え合い事業	食と健康	京丹後市	課題を抱えている子どもや孤立しがちな障害者、高齢者を地域で支え合うため整備した空き家を拠点として、地産地消の料理教室や学習支援、食品加工等、居場所づくりや世代間交流を行うとともに、成人病予防や障害者への生活ケアを充実する。 【昨年度確定額】701千円	2,073,000	691,000
19	海の京都・京丹後京丹後ストーリー展開事業	「海の京都」京丹後市実践会議	京丹後市	「海の京都」京丹後市マスタープランに基づき、サイクルツーリズムの基盤整備強化、久美浜湾や夕日ヶ浦を中心とした新たな滞在プログラム開発や立ち寄り処の整備、小天橋や蒲井・旭地区の拠点整備など、住民が主体となって魅力ある観光まちづくりに取り組む。 【昨年度確定額】1,665千円	6,000,000	2,000,000
20	海の京都伊根町交流地区魅力再発掘及び生きがい創出事業	伊根町観光協会	伊根町	伊根町は舟屋群がある伊根地区が目玉されがただが、本庄地区には海岸や岸壁など魅力ある資源があるため、その資源を活用したシーカヤックやクライミング等のアウトドアアクティビティー拠点を新たに整備するとともに、そのインストラクターとして地元住民が活動できるよう養成する。また、新たな観光資源として期待される筒川の生物生態調査を行う。	3,000,000	1,000,000
21	岩屋活性化事業	雲岩創成塾	与謝野町	地域のコミュニティ形成の舞台となってきた雲岩公園を拠点とした若者交流イベントや歴史勉強会等を実施し、地域を盛り上げる新たなコミュニティ形成の契機とする。実施に当たっては、区やボランティアグループと連携する等、地域内の横の繋がりを構築するとともに、地元の子供達に地域の歴史や資源等について学ぶ機会を提供することで、郷土愛の醸成を図る。	3,151,660	1,000,000
22	西林地を大切に思う再発見体感事業	西林地組	与謝野町	古くからの地域の伝統行事である「子供相撲」の復興や、自分の足で地域を体感する鉱石発掘や水脈探しといった取組を通じて、子供達に自分が育った地域への愛着を深め、大人になったら地元に戻り地域を大切に守りたいという心を養うことで、地域の絆の結束を強める。	728,000	243,000
23	岩屋踊り復活プロジェクト	岩屋区	与謝野町	約19年前に途絶えた岩屋踊りの復活を目指し、区内で数人となった踊りの後継者から伝統を受け継ぐため、地域の若手を中心となって踊りの習得に取り組むとともに、各種イベントで踊りを披露する機会を更に増やすことで、自らの文化に誇りを持ち、地域への愛着を一層深める契機とする。 【昨年度確定額】89千円	1,801,864	600,000
24	子どもにつなぐ織物文化事業	与謝野町観光協会	与謝野町	後継者不足等により衰退している織物業を地場産業として継承していくため、子どもの頃から織物に触れる機会を創出することを目的として、与謝野町内の各保育所や幼稚園の園児全員が必ず織物体験を実施する仕組み作りを行う。また、丹後地域の住民が集うイベントや催し等においても手織り体験を実施する。 【昨年度確定額】142千円	666,952	222,000

平成28年度 地域力再生プロジェクト支援事業交付金決定状況一覧(第1回分)

番号	事業名	団体名	事業実施地域	事業概要	事業費 (単位:円)	交付決定額 (単位:円)
25	シーサイドサロンあそ	岩滝長寿会連合会	与謝野町	高齢者や子育て世代の孤立を防ぎ、世代間交流による住民同士の連帯感を高めるため、町の管理する公園「阿蘇シーサイドパーク」において、文化発表やサロン活動、特産物の販売場などを行い、子どもから高齢者まで多世代が集える「シーサイドサロンあそ」を月1回開催するとともに、歌声サロンなどの活動の充実を図る。 【昨年度確定額】198千円	279,000	93,000
26	ちりめん街道を中心とした世代間交流・子育て支援事業	ちりめん街道女子会	与謝野町	ちりめん街道では魅力ある観光まちづくりの取り組みを進めているが、人口減少・高齢化等で空き家が増えてきつつある。そこで、ちりめん街道内の民家や施設を活用し、高齢者と子育て世代が交流するイベントやコミュニティカフェ、ちりめん小物づくり等を行う教室を実施する。また、夏の夜のイベントを実施するなど民家活用の取組を充実する。 【昨年度確定額】127千円	827,080	275,000
27	ユニバーサルデザイン旅行開発プログラム	TANGOリハビリ研究所	与謝野町	海の京都を中心に観光まちづくりの取組は進んでいるが、移動の困難な方が気軽に旅行をできるような環境や体制はまだ整っていない。そこで、バリアフリー観光の専門家を招聘し、丹鉄「くるまつ」を利用してユニバーサルデザイン旅行について考えるモデルツアーを実施するとともに、勉強会・交流会を開催して住民の理解を深める取組を行う。 【昨年度確定額】152千円	531,813	176,000
28	子育て支援ひろば「丹育ひろば」の開催	丹育ネット	広域	丹後地域で子育てをしている家庭が、市町の枠を越え気軽に集い、親子で交流しながら子育ての悩みや不安を解消できる居場所を提供する。コミュニケーション等をテーマとしたミニ講座を行うほか、母親同士が自由にゆったり話をできるスペースも設け、広域での子育て家庭の交流を図る。	732,100	243,000
29	(仮称)丹後歴史街道市町村交流まつり	丹後歴史街道市町村交流まつり実行委員会	広域	今年度、野田川大宮道路や新名神高速道路の開通により、京都府の南北が高速道路でつながり、沿線地域間での交流人口の増加が期待されることから、京都縦貫道などのPAIにおいて、丹後地域の魅力を発信していくとともに、以前から交流のある木津川市と京丹後、与謝野町の児童と本舗装前の道路に記念の寄せ書きを行うほか、開通式を前にプレイベントを開催し、供用開始前の自動車専用道路を開放し、フリーウォークを実施する。	750,000	250,000
30	丹後ちりめん創業300年次世代に繋げよう丹後ちりめん事業	京丹後よさこい連	広域	着物離れが進み、和装業界が衰退するなか、2020年の丹後ちりめん創業300年に向けて地元の若い人たちが地域外の人に着物や丹後ちりめんに興味を持ってもらい、ちりめん産業活性化を図る。また、丹後地域の住民が健康で元気に暮らせるよう、よさこいの演舞やよさこい体操を通じた健康増進に取り組む。	542,500	180,000
31	こどものためのヨーロッパ文化講習会～レクチャー&楽器体験ワークショップ～	ヴァイオリンを楽しむ会	広域	異文化に触れる機会の少ない丹後の子供たちを主な対象とした、ヨーロッパの歴史や文化を学習するレクチャーや弦楽器の体験ワークショップ、音楽鑑賞会等を実施する。 【昨年度確定額】376千円	1,986,400	662,000
合計					43,111,603	14,293,000